

## 「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

### 記

#### 1. 従業員への還元

当社は、「食を通じて社会課題の解決に取り組み、持続的に成長できる強い企業になる」ことを目指し、「トマトの会社から、野菜の会社に。」をビジョンとして掲げています。健康寿命の延伸、農業振興・地方創生といった社会課題の解決に取り組んで成果を創出することを通じて、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、当社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げ等を行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

(個別項目)

具体的には、賃金の引上げについて、物価動向や経済情勢、当社の経営状況等を踏まえながら労使の協議をもって真摯に取り組むとともに、人材投資について、個人が多様な強みを発見して伸ばし、自律度を高めて仕事に取り組めるように、様々な気づきの場や教育機会を提供してまいります。さらにその強みを「チームで活かし合う」ため、組織のエンゲージメントを高め、チームとして成果を出せる組織づくりにも力を入れてまいります。

#### 2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日  
【2024年1月16日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL  
【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/48834-05-02-tokyo.pdf>】

2024年1月23日

カゴメ株式会社

法人名

代表取締役社長 山口 聡

役職・氏名（代表権を有する者）